



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和3年5月第3回市長定例記者会見

- ・日時 令和3年5月24日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 渋川市北橘町赤城山地内の市有地の原状回復を進めます(資料1)
- 2 渋川市民会館及び渋川市総合公園陸上競技場の
ネーミングライツパートナーを募集します(資料2)
- 3 女性目線による防災対策を盛り込んで地域防災計画の見直しをします(資料3)
- 4 気象防災ワークショップを開催します(資料4)
- 5 土砂災害危険箇所の一斉点検を実施します(資料5)
- 6 市内で実施された聖火リレーの動画を公開しました(資料6)

○次回開催予定

日時：令和3年5月31日(月)午後1時～

場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
5月24日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
5月25日(火)	9:00	古巻地区議員団への令和3年度予算要望の回答	市長応接室	秘書室
	10:00	令和3年度渋川市固定資産評価審査委員辞令交付式	庁議室	秘書室
	終了後	令和3年度渋川市固定資産評価審査委員会定例会	庁議室	総務課
	11:00	土砂災害危険箇所一斉点検	川島地区	危機管理室
14:00	本会議における渋川市長の答弁の真偽に関する調査特別委員会	第2委員会室	議会事務局	
5月26日(水)	13:30	前橋気象台長とのWeb会議	記者会見室	危機管理室
	14:30	令和3年度スタートアップミーティング	庁議室	秘書室
	17:00	日本共産党渋川市議団への令和3年度予算要望の回答	市長応接室	秘書室
5月27日(木)	10:00	創生渋川への令和3年度予算要望の回答	市長応接室	秘書室
	15:00	令和3年度第1回群馬県市長会議	市町村会館	秘書室
	18:10	渋川測量設計協会総会	市内	秘書室
5月28日(金)	9:00	令和3年度スタートアップミーティング	庁議室	秘書室
	13:30	第17回政策戦略会議	庁議室	秘書室
	15:00	第18回政策戦略会議	庁議室	秘書室
	18:00	第59回日本現代工芸美術展入選者(3名)市長表敬訪問	市長応接室	秘書室
5月29日(土)	13:30	新型コロナウイルスワクチン集団接種(コース6)	市民会館	健康増進課
5月30日(日)				
5月31日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
	15:00	令和3年度スタートアップミーティング	庁議室	秘書室

資料1

担当：総務部財務課 課長 角田 義孝 電話0279-22-2150 内線2150

渋川市北橋町赤城山地内の市有地の原状回復を進めます

渋川市北橋町赤城山字赤城山24番1の市有地にある石（硯石）は、令和元年7月29日に掘り出され、現在も掘り出した当時の状態となっています。
この石（硯石）を埋め戻すことにより、市有地の原状回復を進めます。

1 経 緯

渋川市の普通財産である渋川市北橋町赤城山字赤城山24番1の土地の一部である石（硯石）が、適正な手続きなく、令和元年7月29日に、地面から大きく露出する状態まで掘り出されました。

そのため、石（硯石）の掘り出しに関する一連の事実を調査、検証するために設置された渋川市行政事務執行の適正化に関する調査委員会から、令和元年12月25日に、「不適切な行政事務執行手続の再発防止に関する意見書」が提出され、この意見書において、石（硯石）を埋め戻すことによる土地の原状回復をすることが必要である旨が意見として付されていますが、現在も掘り出した当時の状態となっています。

このことから、土地の原状回復を進めるものです。

2 原状回復

石（硯石）を掘り起こす前の元の位置に埋め戻すことにより、原状回復します。

なお、石（硯石）を掘り起こした者に対し、原状回復を行うよう、令和3年5月21日に通知しました。



▲掘り出された「硯石」

資料2

担当：総合政策部政策創造課 課長 佐藤 多恵子 電話0279-22-2396 内線2420
建設交通部都市政策課 課長 松田 忠義 電話0279-22-2073 内線4790

渋川市民会館及び渋川市総合公園陸上競技場の ネーミングライツパートナーを募集します

企業などへの広告の機会を拡大し、市の新たな財源確保による地域経済の活性化及び市民サービスの継続的な実施を目的として、令和3年6月1日(火)から渋川市民会館及び渋川市総合公園陸上競技場のネーミングライツパートナーを募集します。

1 目 的

企業などへの広告の機会を拡大するとともに、市の新たな財源を確保することにより、地域経済の活性化及び市民サービスの継続的な実施を目的として、渋川市民会館及び渋川市総合公園陸上競技場のネーミングライツパートナーを募集するものです。

2 対象施設

- (1) 渋川市民会館 (渋川市渋川2795)
- (2) 渋川市総合公園陸上競技場 (管理事務所・渋川市渋川4230)

3 応募資格 企業、個人の事業者、商店街等の連合体及び公共的団体など

- 4 希望契約期間 令和3年10月1日～令和8年3月31日
※ただし、3年以上の期間とし、最長で令和8年3月31日までの4年6カ月間とします。

5 希望ネーミングライツ料 (年額)

- (1) 渋川市民会館 150万円以上 (税抜)
- (2) 渋川市総合公園陸上競技場 80万円以上 (税抜)

6 表示変更に伴う費用負担

区 分	ネーミングライツ パートナー	市
(1) ネーミングライツ料	○	
(2) 敷地内外の看板等の表示変更	○	
(3) 契約期間終了後の原状回復	○	
(4) パンフレット、封筒等の印刷物や ホームページの表示変更		○

※区分(4)の内容については、応募施設ごとに異なります。

7 応募方法 申請書類を所管課へ郵送又は直接持参

8 募集期間 令和3年6月1日(火)～6月30日(水)

9 決定方法

愛称案、契約期間、社会貢献（地域貢献）の取り組み、ネーミングライツ料から総合的に審査します。

10 スケジュール（予定）

- | | |
|---------------|------------------------|
| ・令和3年6月1日～30日 | ネーミングライツパートナー募集 |
| ・令和3年7月初旬 | ネーミングライツパートナー優先交渉権者の選定 |
| ・令和3年7月下旬 | 庁議 ネーミングライツパートナーの決定 |
| ・令和3年8月初旬 | 契約締結 |
| ・令和3年8月～9月 | 広告物（看板）設置工事 |
| ・令和3年10月1日 | ネーミングライツ導入（愛称使用開始） |

11 周知方法

広報しづかわ6月1日号に掲載するほか、募集要項及び応募申込書などの詳細を、市ホームページに掲載します。

12 問い合わせ先

- (1) 渋川市民会館＝政策創造課（電話0279-22-2396）
- (2) 渋川市総合公園陸上競技場＝都市政策課（電話0279-22-2073）

13 その他

渋川市でネーミングライツパートナーの募集を行うのは、今回が初めてです。

なお、県内他市で導入しているのは、前橋市、桐生市、沼田市、館林市、富岡市及びみどり市です。

担当：危機管理室 室長 斉藤 章吉 電話0279-22-2130 内線2180

女性目線による防災対策を盛り込んで 地域防災計画の見直しをします

現在の「渋川市防災計画」の課題を改善し、防災活動における「自助」「共助」「公助」のよりよい実現を目指して、計画の見直しを行います。見直しに当たって、近年国内で発生した災害の教訓を生かすこと、女性の目線からの意見を取り込むこと、市民からの意見を広く募集することをポイントに挙げ、検討委員の半数を女性とする体制で検討を進めます。

1 目 的

現在の地域防災計画は、関係部署と連携して被害を最小限にとどめる観点で実効性のあるものになっていない。また、被災者の半数は女性であり、女性の目線からの意見が取り込まれていないなど、多くの課題を含んでいます。これらの課題を包括的に解消するため、地域防災計画の抜本的な改定を進めます。

2 内 容

渋川市は、災害対策基本法第42条の規定に基づき渋川市防災会議が策定する「渋川市地域防災計画」を大幅に見直します。この計画は、国・県の計画等を見直しを反映するため、例年5月末に見直しを行ってききましたが、今回は大幅な見直しを行うことから、秋の策定を見込んでいます。見直しに当たって、近年国内で発生した災害の教訓を生かすこと、女性の目線からの意見を取り込むこと、市民からの意見を広く募集することとし、市はもとより市民、自治会（自主防災組織）、自主防災リーダー各々の自発的な防災活動により、「自助」「共助」「公助」のよりよい実現を目指します。

具体的には、近年の大雨災害において避難遅れにより多くの高齢者の方々の人命が失われている状況を踏まえて、避難行動要支援者をはじめとした高齢者の方々に、早めの避難を促す方法など、女性の地域コミュニティーの力の活用などを視野に入れた避難の在り方について自治会（自主防災組織）の皆様などと検討します。また、避難所等での運用に関しては、女性の目線からの意見を取り込んで改善を検討します。加えて、市民からのご意見を広く募集し、市民目線の地域防災計画として大幅な見直しをします。

3 見直しのポイント

- (1) 地域防災計画改定検討委員会（仮称）により市職員だけでなく地域住民の方々も加わっていただき検討を行う
- (2) 女性目線による防災対策の盛り込み
- (3) パブリックコメントにより広く市民から意見募集

4 地域防災計画改定検討委員会（仮称）

（1）構 成 員

- ・市役所職員（各所属から1名）
- ・各地区自治会連合代表
- ・自主防災リーダー会

（2）構成割合 女性目線による防災対策を取り組むため約半数を女性とする

5 スケジュール（案）

- （1）令和3年6月上旬…メンバー選出
- （2）令和3年6月中旬…キックオフミーティング（委員会開催）
- （3）令和3年6月下旬…各部会による検討
- （4）令和3年8月下旬…中間案作成（委員会開催）
- （5）令和3年10月下旬…パブリックコメント
- （6）令和3年11月中旬…最終案作成（委員会開催）
- （7）令和3年12月中旬…防災会議にて諮る

※新型コロナウイルス感染防止の観点でスケジュールは遅れる場合があります。

資料4

担当：危機管理室 室長 齊藤 章吉 電話0279-22-2130 内線2180

気象防災ワークショップを開催します

渋川市では、市民の避難行動意識の高揚や自主防災リーダーの活用法など災害対応における問題点があります。これらに対処するため、豪雨時にとるべき行動の理解促進と、地域住民の避難行動の核となる自治会長と自主防災リーダーの連携強化等を目的に「気象防災ワークショップ」を開催します。

1 背景と目的

近年の大雨災害では、高齢者の避難遅れによる人的被害が6～8割となっています。しかし、渋川市内では、カスリーン台風以降大きな被害の発生が無く、市民の避難行動意識を高める必要があります。また、今までのような炊き出し訓練などの災害後の事後対策では、被害の拡大を防ぐことはできません。さらに、渋川市には「渋川市自主防災リーダー」の組織が存在していながら、災害発生時の立ち位置が不明確な状況になっています。

このような災害対応における問題点に対処するため、豪雨時にとるべき行動の理解促進と、地域住民の避難行動の核となる自治会長と自主防災リーダーの連携強化等を目的に「気象防災ワークショップ」を開催します。

2 内 容

各自治会ごとの地域災害リスクを踏まえた災害種別（土砂災害、洪水、土砂洪水災害）のグループワークを行います。自治会長と自主防災リーダーには、避難行動要支援者の早期避難や一般市民の避難誘導等の働きかけについて意見を交わし、両者の関係強化への足がかりとします。また、渋川市地域防災計画の改定検討委員会メンバーには、段階的に深刻度が増してくる大雨に対して、避難のあり方や避難所の開設・運営について検討していただき、計画に反映していきます。

3 開催日時

- (1) 令和3年7月12日(月) 午前9時～正午（3時間程度）
- (2) 令和3年7月12日(月) 午後1時30分～4時30分（3時間程度）
- (3) 令和3年7月13日(火) 午前9時～正午（3時間程度）
- (4) 令和3年7月13日(火) 午後1時30分～4時30分（3時間程度）

※同内容を4回に分けて実施します

※新型コロナウイルス感染防止の観点から、警戒度3以下で実施することとします。

また、開催にあたっては十分な感染予防対策を行います。

4 開催場所 渋川市役所本庁舎3階 大会議室

5 参加対象者

(1) 各自治会長 (105名)

(2) 自主防災リーダー (154名) のうち約半数

(3) 地域防災計画改定検討委員会 (仮称) メンバー (約70名)

6 講 師 渋川市気象防災アドバイザー 尾台 正信

資料5

担当：危機管理室 室長 斉藤 章吉 電話0279-22-2130 内線2180

土砂災害危険箇所等の一斉点検を実施します

これから梅雨期に入り、集中豪雨や台風に伴う豪雨等が多くなり、急傾斜地の崩壊、土石流、地滑りを原因とする土砂災害が発生する恐れがあることから、それらの災害に備えるため、本市内で過去に土砂災害が発生した箇所を中心に、一斉点検を実施します。

1 目 的

令和元年6月28日に赤城地内で発生した、JR上越線の脱線事故では、国の運輸安全委員会の調査報告書により、事故原因が渋川市の管理不備によるものとの指摘がありました。

これからの時期は、集中豪雨や台風に伴う豪雨等が多くなり、急傾斜地の崩壊や、土石流又は地滑りを原因とする土砂災害が発生する恐れがあります。市の管理不備による事故が発生することのないように、改めて市内の災害危険箇所等一斉点検を実施するものです。

2 実施日 令和3年5月20日(木)から実施

※裏面に詳細を掲載

3 点検箇所 道路（農道・林道等）・水路（農業用水路等）・ため池等

※土砂の流出、農業用水路の詰まり等の状況を点検

※裏面に詳細を掲載

4 点検体制 土木維持課・農林課・土地改良課

5 点検報告 庁議において報告

6 その他

5月25日(火)午前11時から実施する川島地内2箇所の水路点検は、市長が視察を行います。

※点検場所は、資料11～12ページに記載

令和3年度 土砂災害危険箇所等一斉点検スケジュール

令和3年5月20日時点

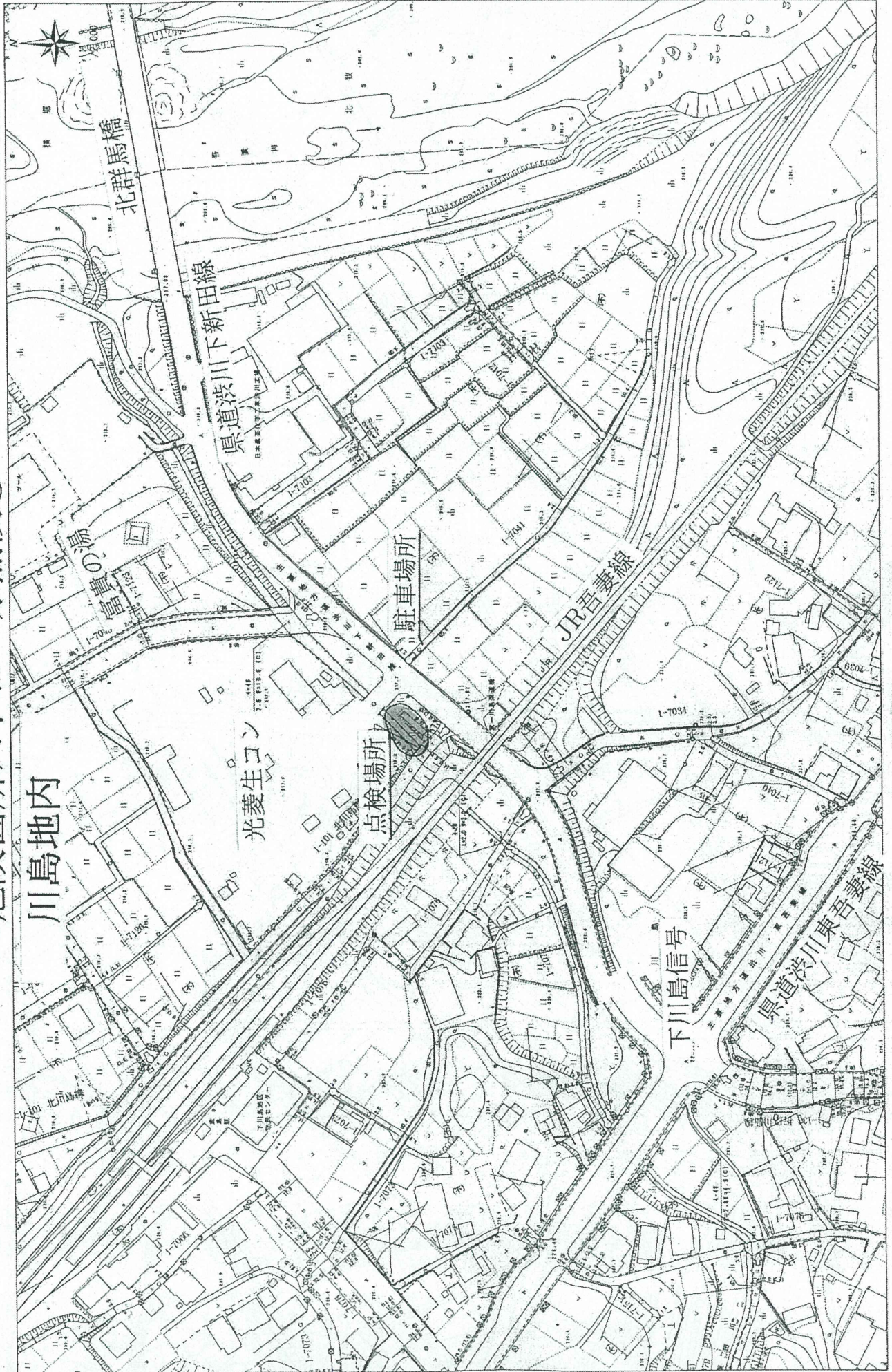
担当課名	点検開始日	区分	点検場所	選定理由
土地改良課	5月20日より開始	水路	《渋川地区》計11箇所 ・下郷 1箇所 ・元町 1箇所 ・行幸田 1箇所 ・祖母島 1箇所 ・中村 2箇所 ・川島 2箇所 ・八木原 3箇所 《伊香保地区》 ・湯沢川の取水 《小野上地区》計4箇所 ・村上 2箇所 ・小野子 1箇所 ・関口パーシャル 《子持地区》計3箇所 ・上白井 1箇所 ・横堀 2箇所 《赤城地区》計4箇所 ・津久田 2箇所 ・滝沢 1箇所 ・樽 1箇所 《北橋地区》計5箇所 ・八崎 1箇所 ・上小室 1箇所 ・下箱田 2箇所 ・上箱田 1箇所 《JR上越線沿線》 ・10箇所 《JR吾妻線沿線》 ・4箇所	・昨年実施した危険箇所を中心に選定（土砂上げ等）
		道路	・赤城西麓土地改良区域内 ・子持農道（横堀地内）	・降雨時による土砂流出箇所
		その他	・ため池（26箇所）	・農業用ため池を選定
農林課	5月24日	林道	・林道赤城白樺線 ・林道上野原線 ・林道峠山線 ・林道中山線 ・林道奥子持線	・降雨時による土砂流出箇所
		その他	・棚下不動尊周辺	・大雨による遊歩道流出箇所
土木維持課	5月24日	道路	・（市）南原線（行幸田地内） ・（市）4-4127号線（横堀地内） ・（市）子持入口並木線（中郷地内） ・（市）5-7803号線（津久田地内） ・（市）大規模線（赤城町北赤城山地内） ・（市）5-7571号線（赤城町津久田地内） ・（市）大規模線及び（市）5-6560号線（赤城町北上野地内） ・（市）5-6560号線（北橋町赤城山地内）	・降雨時による土砂流出箇所

【点検箇所総計】

水路（42箇所）・道路（10路線）・林道（5路線）・ため池（26箇所）・その他（1箇所）

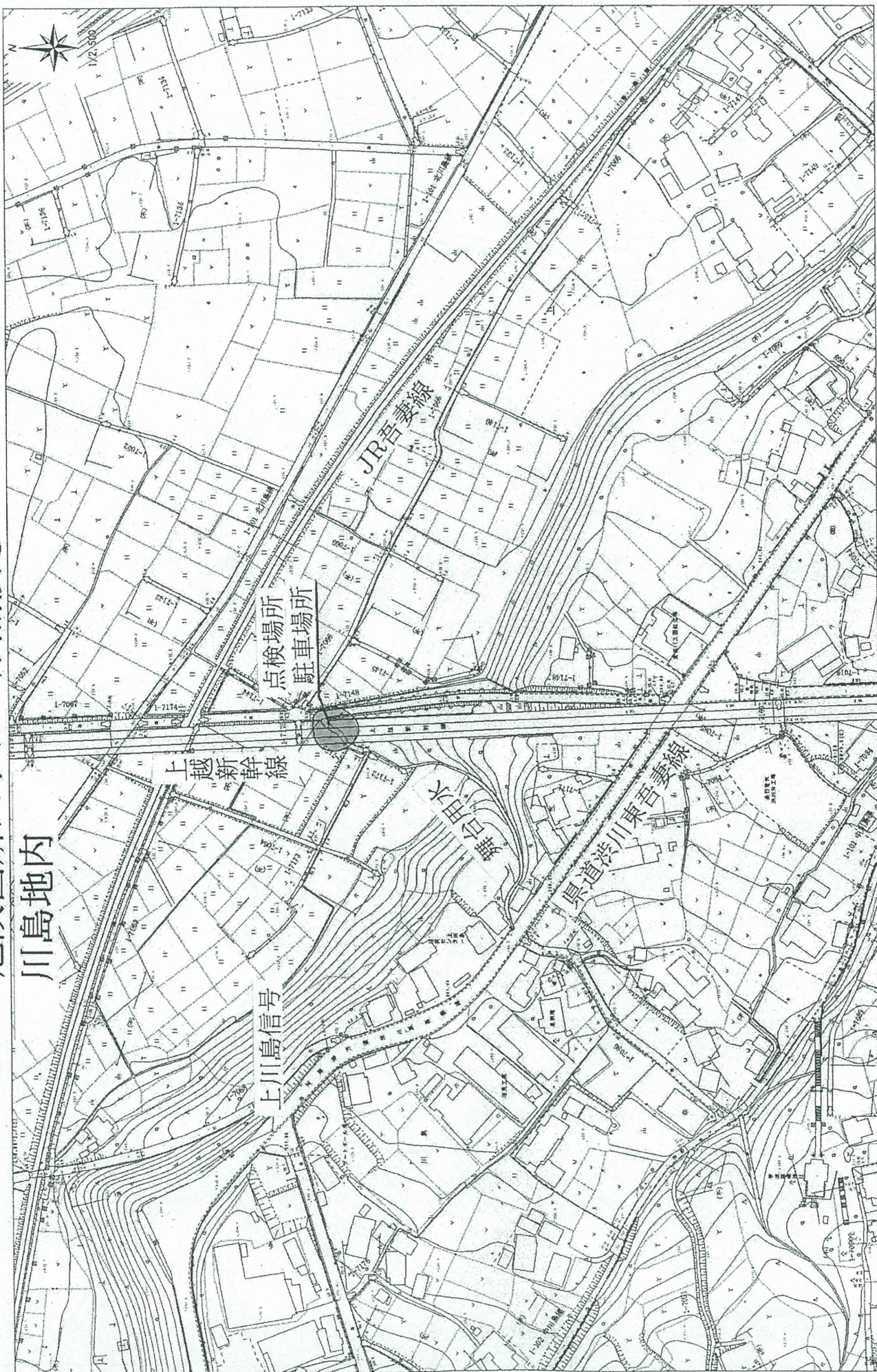
土地改良課

危険箇所パトロール点検①



土地改良課

危険箇所パトロール点検②



澁川市

0m 50m 100m 150m 200m

出力：令和3年5月20日

資料6

担当：市長戦略部秘書室 室長 小野 宏仲 電話0279-22-2182 内線2411

市内で実施された聖火リレーの動画を公開しました

渋川市は、交流人口や関係人口の拡大を通じ移住定着の促進につなげていくことを目的に、PR動画を制作しています。今回、「聖火リレーをテーマとした動画」が完成し、公開を開始しました。

動画は、伊香保温泉石段街で行われた出発式のほか、本市の縁のある3人の聖火ランナーを中心に、聖火リレーの様子をまとめています。

1 目的

市では、交流人口や関係人口の拡大を通じ移住定着の促進につなげていくことを目的に、PR動画を制作しています。

今回、「聖火リレーをテーマとした動画」が完成し、公開を開始しました。

動画は、日本語のほか英語、中国語（簡体、繁体）でも制作し、観光面での活用も行います。

なお、上記の他、令和3年度は「移住定住をテーマとした動画」、「サテライトオフィスをテーマとした動画」、「ワーケーションをテーマとした動画」など、6本を制作し、公開する予定です。

2 動画の内容

- (1) タイトル 「東京2020オリンピック聖火リレー in 渋川市」
- (2) 内 容 令和3年3月31日に市内伊香保地区で実施された、東京2020オリンピック聖火リレーの様子を紹介した動画です。
- (3) 時 間 3分8秒

3 PR動画の活用方法

- (1) 渋川市公式YouTubeにて公開中
 - (2) 渋川駅観光案内所モニターでの放映
 - (3) ぐんまちゃん家設置モニターでの放映
- ※上記以外にも、今後の利用方法を検討します。

4 動画へのアクセス方法

- (1) 市ホームページのトップページに配置した右記のYouTubeサイトバナーからアクセスしてください。



(2) 下記の2次元コードからアクセスしてください。



5 問い合わせ先 市長戦略部秘書室広報戦略係（電話0279-22-2182）